

クラフトデザインウィーク開催事業

工芸・意匠部

繊維工業指導所 図案部
窯業指導所 工芸部

1. 緒言

当事業は、県内企業のデザインへの感心を啓発し、プロダクトプランニングにおけるデザインの役割とその重要性に対する認識を高揚し、さらには広く県民に対し優秀なデザイン県産品を公知し、茨城県におけるデザインマインドの高揚を図ることを目的としたもので、デザインをテーマとした展示会としては県内で初めて開催されるものである。また、当事業はデザインイヤーの協賛事業として開催したものである。事業の主たる内容は、県内の中小・中堅企業が製造する生活関連製品、工業製品及び、製品パッケージの中から、品質、機能、デザインの各面にわたって優れているものを選定し「ブライティばらきデザイン展」を開催した。また、同時に今日の暮らしとデザインの係わりを考察する機会と場としての「デザインシンポジウム」を実施したのでその概要を報告する。

2. 内容

2.1 ブライティばらきデザイン展

開催期日：平成2年1月17日～21日（5日間）

開催場所：ボンベルタ伊勢甚水戸店 6F

展示内容：1. 優良県産品選定商品展示コーナー

（テーマ：感性豊かなグッズたち）

選定展示品：家具、繊維製品、陶磁器、工業製品等 13社、24品目

2. デザインパワー館

（優秀デザイン商品全国巡回展）

審査委員会専門委員：

内藤 正光氏 工芸評論家

大久保 道治氏 商品開発コンサルタント

古川 稔氏 工業デザイナー、㈱ジャック代表取締役

2.2 デザインシンポジウム

開催期日：平成2年1月17日

開催場所：ボンベルタ伊勢甚 5F

テーマ：「生活・産業・地域とデザインの役割」

講師：長 濤 忠 徳氏 長濤忠徳デザイン事務所代表

五十嵐 治也氏 筑波大学副学長

岩田 正氏 ボンベルタ伊勢甚水戸店美術工芸担当部長

3. 結果

デザイン展は 360m² の会場をデザインパワー館と県産品コーナーで構成され、それぞれにデザインレベルの高い商品が展示された。デザインパワー館は G マーク選定商品を中心に家電品、ステーショナリー、レジャー用品など、今日の生活とデザインの係わりを分かりやすい視点からビジュアルに展示された。また、県産品コーナーは家具や工業製品など、これまで一般の消費者には見る機会が無かった商品も多く、展示内容にきわめて強い感心が示されるとともに、会期中の入場者数は約 4,000 名をこえた。

一方、シンポジウムは企業、関係機関、一般消費者、教育関係者など各方面からの参加者で会場が満席となり、生活・産業・地域の各視点から問題提起と討論が活発に行われた。

これらデザイン展並びにシンポジウムの参加者数や意見は当初の予想を越えるものであり、初期の目的を達したと考える。

なお、デザインシンポジウムの討議内容は議事録として印刷し、参加者ほか関係機関に周知を図った。

おわりに、本事業実施に御協力いただいた講師、委員の各位、さらに開会式に高菺 昭理事の出席をいただいたほか、格段の御協力をいただいた(財)日本産業デザイン振興会に厚くお礼申し上げます。



ブライイトいばらきデザイン展



デザインシンポジウム